

後期基本計画 平成31年度 施策方針書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

施 策：01 行政情報システム基盤の円滑な運用

施策担当職・氏名	情報システム課長 久保 正秋
-----------------	----------------

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>本市の行政サービスへの満足度は、市民が感じる暮らしやすさや幸福感の醸成にも大きな影響を与えるものと考えます。この施策では行政情報システムの安定稼働を確保し、行政サービスの基盤として各分野の施策を支援することで、市民の行政サービスへの満足度の向上を間接的に図るものです。また、システム安定稼働のため、情報システム調達の最適化による財政基盤安定化への寄与、情報化のための人材育成を推進します。</p>	
--	---	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成34年度	進捗率(%)
1	暮らしシステム安定稼働率 単 位 %	100	100	100	100	100	100	- 0.0
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成29年度	平成30年度 (見込)	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	4 年 後
1	978 住基LANシステム管理事業 住基LANシステムの安定稼働率（稼働実績／稼働予定時間） 単 位 %	目 標 値	100	100	100	100	100	100	100
		実 績	0	0	-	-	-	-	-
2	988 庁内LANシステム管理事業 庁内LANシステムの安定稼働率（稼働実績／稼働予定時間） 単 位 %	目 標 値	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8
		実 績	0	0	-	-	-	-	-
	単 位	目 標 値							
		実 績							
	単 位	目 標 値							
		実 績							
	単 位	目 標 値							
		実 績							

後期基本計画 平成31年度 施策方針書

政 策 : 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策 : 03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

施 策 : 01 行政情報システム基盤の円滑な運用

施策担当職・氏名 情報システム課長 久保 正秋

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

行政経営を支える情報システムについては、セキュリティを確保しながら最適化を推進し、適切な管理・運用のもと安定稼働しており、各分野の施策において市民へ必要な情報を、安全・適切に提供するための基盤として有効に機能しています。また、仮想化等の新たな技術を導入しながら、管理業務の簡易化やセキュリティ対策の向上、耐障害性の向上など、目に見えにくいために対処が難しい部分の改善が進んでいます。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

国のIT戦略によるIT利活用社会の進展で、住民のライフスタイルやニーズが大きく変化することが予想され、時代に即した住民サービスの提供が必要です。

その一方で、サイバー攻撃や情報漏えいへの対策、大規模災害時の対応等のセキュリティ強化の重要性が高まっています。

(3) 基本施策との関連性

各情報システムは既に各業務の遂行と不可分の状態にあり、安全に安定して稼働できる環境を維持することは、市民サービスへ大きく影響します。そのため、情報システムの最適化及びセキュリティ強化を推進しながら、行政経営を支える情報システム基盤を円滑に運用することは、基本施策に寄与するものです。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・行政情報システム基盤の適正管理と円滑な運用に努めます。
- ・セキュリティ運用の見直しと安全確保を図ります。
- ・住民情報システムの円滑な更新を計画します。
- ・情報システム最適化の推進と新たなIT技術や外部資源活用の研究を進めます。
- ・専門的人材の育成に努めます。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成31年度の重点課題

- ・行政情報システム基盤の適正管理と円滑な運用に努めます。
- ・マイクロソフト社のOSサポート終了によるセキュリティ対策のため、端末環境の更新を実施します。
- ・賦課徴収管理システム等の更新事業を支援し、データ連携環境の再構築を実施します。
- ・情報システムの技術的セキュリティ対策を継続的に実施するとともに、職員のモラル及びリテラシー向上等による人的セキュリティ対策を進めます。

(3) 基本計画内方針及び平成31年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・行政経営の安定化のためにも、情報システム最適化の取り組みは最優先事項であると捉えています。
- ・市民サービスを安定的に提供する上で、行政情報システム基盤の安定運用とセキュリティの強化は重点課題であると考えます。

